

手術を行う際に注意すべき薬剤一覧

2021/5 改訂

手術前に中止が必要な抗血小板薬など			
分類	一般名	代表的な商品名	休薬日数 (※)
抗血小板薬	アスピリン	バイアスピリン、バファリン タケルダ配合錠	7日
	アルプロスタジル	パルクス、アリプロスト	1日
	イコサペント酸エチル	エパデールS	7日
	イフェンプロジル酒石酸塩	セロクラール	1日
	イブジラスト	ケタス	3日
	オザグレルナトリウム	オザグレル	2日
	オメガ-3脂肪酸エチル	ロトリガ粒状カプセル	7日
	クロピドグレル硫酸塩	プラビックス、コンプラビン 配合錠	14日
	サルポグレラート塩酸塩	アンプラーグ	2日
	ジピリダモール	ペルサンチン	2日
	ジラゼブ塩酸塩	コメリアン	3日
	シロスタゾール	プレタール	4日
	チクロピジン塩酸塩	パナルジン	10日
	チカグレロル	ブリリント	5日
	トラピジル	ロコルナール	4日
	ニセルゴリン	サアミオン	1日
	プラスグレル塩酸塩	エフィエント	14日
	ベラプロストナトリウム	プロサイリン、ドルナー ベラサス LA、ケアロード LA	1日
	リマプロストアルファデクス	オパルモン、プロレナール	1日
抗凝固薬	アピキサバン	エリキュース	2日 (低リスク時は1日でも可)
	エドキサバントシル酸塩	リクシアナ	1日
	ダビガトラン	プラザキサ	eGFR>50 2日 50≥eGFR>30 4日
	ヘパリンナトリウム	ヘパリン	硫酸プロタミンで術前に中和する
	リバーロキサバン	イグザレルト	1日
	ワルファリンカリウム	ワーファリン	5日 (ビタミンKで拮抗可能)
血栓溶解剤	アルテプラゼ	グルトパ	処置前の投与を中止
	ウロキナーゼ	ウロナーゼ	
	モンテプラゼ	クリアクター	
ビグアナイド	メトホルミン塩酸塩	メトホルミン	手術前後2日 (計5日)
	ブホルミン塩酸塩	ジベトス	
SGLT2 阻害薬	イプラグリフロジン	スーグラ	3日
	ダパグリフロジン	フォシーガ	
	ルセオグリフロジン	ルセフィ	
	トホグリフロジン	アプルウエイ	
	カナグリフロジン	カナグル	
	エンパグリフロジン	ジャディアンズ	
経口避妊薬	レボノルゲストレル エチニルエストラジオール	アンジュ、トリキュラー ラベルフィーユ	4週間
	ドロスピレノン エチニルエストラジオール	ヤーズ	
	ノルエチステロン エチニルエストラジオール	シンフェーズ、ルナベル、フ リウエル	
	デソゲストレル エチニルエストラジオール	マーベロン、ファボワール	
	ラロキシフェン	エビスタ	
SERM	バゼドキシフェン	ビビアント	1日
	漢方薬、ハーブ、サプリメントなど全て		7日

(※) 血栓症リスクが高い場合はこの限りではありません。臨床的に判断してください。

緑内障の禁忌薬 (眼科コンサルトし開放隅角なら投与可)

アトロピン硫酸塩、ベンゾジアゼピン系薬、抗ヒスタミン薬、リスモダン、シグマート、ニトロール、ミリスロールなど

引用: 「循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン2009年改訂版」、「心房細動(薬物)ガイドライン2013年改訂版」、「脳卒中治療ガイドライン2009、2015年改訂版」、「手術医療の実践ガイドライン」、「添付文書」、「インタビューフォーム」、「SGLT2阻害薬の適正使用に関するRecommendation」

表作成: 薬剤科 色調: 医療安全室